

CASE STUDY

*

南陽乳業



南陽乳業 電算セキュリティチームのオク様

導入製品

電子契約統合サービス
e.Form

企業情報

会社名: 南陽乳業

設立年月日: 1964年3月13日

事業内容: 液状市乳およびその他の酪農製品の製造業

紹介: 1964年設立され、乳製品と飲み物・コーヒーなどの製品を生産、加工および販売する乳製品専門の加工会社。

インタビュー日

2017年4月

南陽乳業, e.Formを導入して 効率的な業務進行および 文書管理が可能となった

全国に加盟店と取引先を含めて約3,000店舗を所有している韓国代表の乳製品加工会社の南陽乳業は契約シーズンごとに全国の取引先を直接訪問しながら契約するのに多くの時間と費用をかけていたため、困難を経験していた。

そのため、I-ON Communicationsの電子契約ソリューションe.Formの導入を決定した。以前と違って、オンライン上で契約業務を行うため、契約プロセスを効率的に進行・管理することが可能となり、業務時間の短縮とコスト削減効果が得られた。取引先の契約以外の会社の内部で行っている契約業務にもe.Form契約書を使用していて、今後は南陽乳業の工場、流通先など、多様な分野にも拡大・適用して使用していく計画だ。

南陽乳業のオク様とのインタビューを通してe.Formのソリューションを導入した背景、プロジェクトの目標、導入後の効果、そして感想などについて具体的に聞いてみた。

■ プロジェクトの背景

“契約を行うときに時間と費用がけっこうかかったため、導入を決定”

南陽乳業の電算セキュリティチームのオクと申します。我々は加盟店と取引先を含めて全国に約3,000つ以上の会社と契約業務を行っています。毎月行わなければならない契約業務のため、社員の一人ひとりが遠いところにある会社まで移動する場合、かかる時間や費用が大きかったため、電子契約を導入することになりました。

I-ON Communicationsのe.Formを導入する前に、電子契約ソリューションの5社も検討しましたが、以下の理由でe.Formを選択することになりました。

- 各種ブラウザとの優れた互換性
- ウェブとモバイル(アンドロイド、IOS)の高い相互連動性
- ユーザが分かりやすい直感的なウェブサイト、UI画面構成
- 誰でも簡単にできるフォームの制作
- きちんとパッケージ化されているため、各機能ごとに開発する必要がない

■ プロジェクトの目標

“社員の不要な業務を減少させて、その代わり別の業務に集中できる環境を造成”

最も究極的な目標は、契約業務を担当する社員の不要な業務を減少させて、その代わり別の業務に集中できる環境を造成することです。幸いなことに、導入後に自体的にe.Formの使用満足度についてアンケートを行った結果、大半の社員が肯定的な反応を見せました。このようにe.Formを直接使用中の営業社員と取引先のみなさんが満足しながら使用しています。

二つ目は、e.Formの使用範囲をもっと広げることです。現在、取引先との契約だけでなく、社内でも周期的に発生する契約業務をe.Formの非対面契約を通して行っていて、セキュリティ上問題となりうる部分はe.Formの対面契約で行っています。これからは工場の生産管理、流通会社の現状管理のような文書で作成される日誌管理まで、活用範囲を広げて、紙の使用を最小化するペーパーレス(Paperless)の業務環境の構築を目標にしています。

■ 導入後の効果

“文書を素早く簡単に探すことができ、効率的な業務処理と体系的な文書管理が可能”

e.Formを導入後、効率的な業務処理と体系的な文書管理が可能となりました。先ほどもお話しましたが、取引先の契約を行う担当社員が長距離を移動しなくても契約業務が可能となったため、移動時に所要されていた時間と費用が削減され、効率的な業務の処理が可能となりました。

また今まで全部紙で管理していた契約関連文書がオンライン上のサーバーに保存されるために、ほしい契約文書の内容も素早く簡単に入手できて、紙を別途保管する必要がなくなったため、文書管理が容易になりました。

■ プロジェクトの感想

“e.Formは多様な分野で活用できるソリューション”

I-ON Communicationsのe.Formは電子契約ソリューション中で対面/非対面の契約プロセスにおいて最高の性能を揃えた最適のプラットフォームだと確信します。これから多様な分野で活用できるソリューションと思います。

最後に、今回のプロジェクトと関連して絶えない関心と支援してくれたI-ON Communicationsに感謝します。e.Formの発展を応援します！